## SCMレダリエシスを高める需要予測オペレーションへ

# **~ S&O Pで経営に貢献する~**

# 需要予測研究会

開催日時

2026年 1月14日 (水) 2月25日 (水) 3月18日 (水) 計 3 会合

会場

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 研修室

参加対象

製造、流通、物流、サービス業の需給調整部門を統括するマネージャークラスの方 ※コンサルティング、情報システムベンダーの方は対象外となります。

ファシリテーター

山口 雄大 氏 青山学院大学プロジェクト研究員/NEC需要予測エヴァンジェリスト

活動概要 製造業において商品別の需要(売上)を予測し、生産や調達、物流といったサプライチェーンを動かすトリガーとなる需要予測は、様々な業界で課題に挙げられています。そしてビジネス環境の不確実性が増す中、日本でもS&OP(Sales and Operations Planning)という、中長期の需給ギャップに対してマネジメント層が定期的に意思決定をするしくみが注目を浴びていますが、うまく運用できている企業は極めて少ない状況です。

本研究会では、S&OPで成果を創出するため、起点となる需要予測、その後工程の在庫・供給計画、 さらにS&OPプロセスの成熟度を診断するツールを使って、参加企業各社に現状を客観的に把握いた だきます。それを基に、事例や直近の課題を共有いただいて、参加企業間での示唆の提供、人的ネットワーク形成などを支援をいたします。

### S&OP領域の課題設定の取り組み方

現状の把握

他社と比較

改善力前・目標錠

S&OP 成熟度診断 の実施

診断結果の解釈と考察

ケーススタディ × ディスカッション 「強み」 認識と強化

「弱み」 発見と改善

VUCA×AI時代にS&OPにも進化が求められています。高度な分析が可能になり、従来よりも細かいセグメントで、複数のシナリオを想定し、かつ市場変化にアジャイルに追従していく新しい需要予測が、不確実な環境下での意思決定に勇気を与えます。需給情報の統合と分析、各種ステークホルダーへの示唆提供という「需給インテリジェンス」として、S&OPを昇華させていきましょう!



#### ←15分でわかる

「競争力を生み出すSCM データサイエンス」

#### 参考図書

需要予測の戦略的活用 日本評論社

需要予測を どうマネジメントし S&OPを通じて 経営価値を創出するか。 海外研究知見× ビジネス実践例。

#### 山口雄大著 Yudai Yamaguchi

マーケティングとサプライチェーン マネジメント(SCM)をつなぐ

#### 需要予測の 戦略的活用



一人 これぞ需要予測本の 山 決定版! 性 章 戦略を実践に

#### 本年度の特徴

#### S&OPと需要予測の連携も診断

需要予測だけでなく、それを基にした在庫・供給計画の最適化や、経営層をまじえた意思決定であるS&OPまで、経営的な成果を創出するオペレーション全体の成熟度を診断し、各社のS&OPプロセス導入、高度化についてディスカッションします。

#### S&OPにおける意思決定のスピードと質を高めるロードマップ

需要予測

SCM(需給調整)

S&OP

予測ロジック 高度化 精度管理 しくみ設計 セグメント別 在庫戦略 供給計画 S&OP 最適化 プロセス設計 意思決定 高度化

#### ファシリテーター

#### やまぐち ゆうだい **山口 雄大 氏**

東京工業大学卒業、同大学院修了。同大学院ストラテジックSCMコース修了。早稲田大学経営管理研究科修了。化粧品メーカーで需要予測、S&OPグループマネージャーを担当した後、青山学院大学非常勤講師を

サプライチェーン経営研究所客員上席フェローを兼職。経営情報学会、

経て、上記の他、京都女子大学非常勤講師、早稲田大学招聘研究員、

Journal of Business Forecastingなどで需要予測に関する論文を発表。

著書に『サプライチェーンの計画と分析』(日本実業出版社)、

『企業の戦略実現力』(共著・日本評論社)など多数。

#### 会期と日程

会期:2026年1月~3月

3 会合/15:00~17:00

(最大30分延長)

▶ 第1回:1/14(水)

▶ 第2回:2/25(水)

▶ 第3回:3/18(水)

#### 参加申込要領

#### 参加料/参加定員

日本ロジスティクス システム協会会員

49,500円 (消費稅込) /1名

上記会員外

99,000円(消費税込) /1名

#### 定 員:10社(最大15名程度)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

#### お申込方法

#### ●WEB経由のみで受け付けています。

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。 ※当協会のホームページは https://www1.logistics.or.jpまたは「JILS」 で検索してください。

#### 

#### 参加料支払い方法

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、 協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までにお願いいたします。 (開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

#### キャンセル規定

● お申込後のキャンセルは、こ容赦ください。代理の方のご派遣をお願いいたします。 なお、代理の方の出席も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受け ますので予めご了承ください。

※参加中込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

第1回会合開催7日前~前々日 (開催日を含まず起算)

参加料 (消費税を除く) の30%

第1回会合開催前日及び当日

参加 (原則として消費税を除く)の全額

#### お申込/お問合せ先

#### 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部

〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム 3F E-mail: shien@logistics.or.jp

個人情報のお取り扱いについて 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(https://www1.logistics.or.jp/privacy.html)をご覧ください。 なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。